

<ご注意>弦の切り口など鋭角な部分でケガをしないようご注意ください。  
ピックアップなど配線部分を無理に引っ張ると断線などの恐れがあります。  
作業に自信のない方はお買い上げ店あるいは最寄りのリペアショップ(有料)にご相談ください。



## <必要工具>

★必須  
プラスドライバー  
マイナスドライバー

★オススメ  
予備弦 (タダリオ EXL110 同等)  
弦切ニッパー  
マスキングテープ  
クロス  
ネジ受けトレイ  
ストリングワインダー

## ノーマルピックガードを外す

### ■STEP1: 弦を外す

弦を外す際に慎重に行えば再利用可能な場合もありますが、折れ目が付いてしまうなど再利用が難しくなる可能性もありますので弦交換のタイミングで行うなど予備弦をご用意の上で実施するのがベターです。

### ■STEP2: ブリッジが動かないようにする

弦高調整のネジは弦の張りが緩むことで非常に動きやすくなり、気が付かないうちに弦高が変わってしまっていることがあります。現状のセッティングが勝手に変わらないようにマスキングテープなどを使い固定しておくとういでしょう。

### ■STEP3: ピックガードの固定ネジを外す

外したネジ (プラスφ/10本) を紛失しないようトレイなどを用意しておくとうい。ピックアップ固定のネジ (マイナスφ/4本) はこの段階ではまだ外しません。



### ■STEP4: ボディに傷がつかないように保護をする

ピックアップから飛び出しているネジ等でボディに傷を付けないようにします。

### ■STEP5: ピックアップを外す

ネジを外し切った瞬間にスプリングが飛び出す恐れがあります。スプリングを紛失しないようご注意ください。



これで元のピックガードが外れました・・・

## 新しいピックガードへの交換

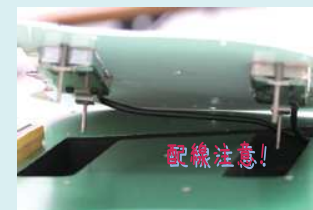
### ■STEP6: ピックガードにピックアップを取付ける

ピックアップ固定ネジをピックガードに差し込みます。ネジにスプリングを通してピックアップで挟み込みます。スプリングが飛び出さないようご注意ください。



### ■STEP7: 新しいピックガードの取付け①

ピックアップの取付が終わったらピックガードを取付けます。裏の配線がピックガードの下敷きにならないよう注意しながら配線が正しくボディの溝に収まるようにして塞ぎます。



### ■STEP8: 新しいピックガードの取付け②

個体差によりネジ穴の位置が微妙にズれている場合があります。1本ずつ締め切るのではなく10本全てを半分程度まで締めこんで全てのネジが穴に入ったことを確認してから10本全てを締めこみます。最後まで全力で締めるとういねじ切ってしまう恐れがあります。力を入れすぎないようにご注意ください。



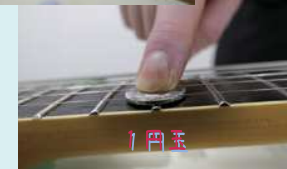
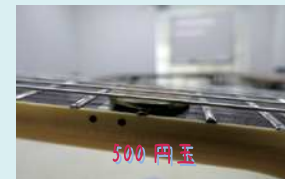
## 新しいピックガードが付きまして・・・

## セットアップ

### ■STEP9: 弦を張ってチューニングをする

チューニングが終わったらブリッジ弦高が変わっていないか確認。まずはネックの反りがなければあらかじめチェックしてから調整しましょう。12F上でのフレット上端と弦の隙間を計測します。  
6弦: 2.0mm (およそ 500円玉 1枚分)  
1弦: 1.5mm (およそ 1円玉 1枚分)

★弦高はブリッジにある調整サムスクリューを回して調整します



### ■STEP10: ピックアップの高さを調整する

6弦と1弦それぞれ最終フレット (22F) を押さえてピックアップと弦の隙間を測定。フロントピックアップ、リアピックアップそれぞれ左右、計4か所のネジで調整。  
出荷時設定: 3.0mm (およそ 1円玉 2枚分)



ついに完成!